



CSR報告書

a report on corporate social responsibility

2021.9—2022.8

カネパッケージ株式会社

目次

01	ステークホルダーの皆様へ	P2
02	会社概要	P3
03	CSR基本方針 ・ 環境基本方針	P4
04	2021環境活動成果報告	P5
	・ マングローブ植林活動	
	・ KP Green Earth 活動報告書創刊	
	・ マングローブ植林活動	
05	持続可能な開発目標（SDGs）への取組み	P7
06	特集 <1> 海外拠点CSR活動報告	P8
	<2> 設計技術紹介	
07	CSR活動報告	P13
	・ 展示会	・ SDGsへの取組み
	・ 設計技術紹介	・ BCPへの取組み
	・ 就業支援	・ 地域貢献
08	過去の受賞歴	P17
09	受賞歴	P18

カネパッケージ経営ビジョン

私たちは、包装設計と梱包材、そしてサービスを通じ、
『驚き』と『感動』と『安心』を、
世界の一つでも多くの国の、一人でも多くのお客様に、
スピーディー且つタイムリーにお届けして行きます。
また、ステークホルダーからの信頼を高め、
企業の存在価値を高め、
エクセレントカンパニーを目指して行きます。

K カネパッケージ

R&Dセンター



すべてのステークホルダーの皆さまに
空気をきれいにする夢のパッケージのご提供

TOP MESSAGE

私たちカネパッケージは、すべてのステークホルダーの皆様「驚き」と「感動」と「安心」をご提供することをモットーに、「包む」技術を進化させ、「もの」を包むだけではなく、お客様の大切な「まごころ」も大切に包み、空気をきれいにする夢のパッケージを一人でも多くの国の、一人でも多くのお客様にご提供できるよう邁進しております。

梱包材のビジネスでは、1) 環境設計提案、2) 物流設計提案、3) コスト設計提案を、弊社のコア技術であります「究極の緩衝設計」を駆使し、安全で包み運ぶことはもとより、梱包材のダウンサイジング化、省資源化、積載効率のUP、トータル梱包材物流コストの効率化のご提案をしております。特に環境負荷低減を進めてく上で、CO₂の削減を事業のオペレーションと商品設計開発から積極的に行っております。

現在、日本を始め、中国、フィリピン、ベトナム、タイ、インドネシアで事業展開しており、どの拠点でも、設計開発、評価試験が出来る体制を完備し、現地開発設計の対応もしております。特に梱包材は、現地材を使用時の設計評価することが必須不可欠な条件となるため、環境の面でも安心してお使いいただけるよう全ての拠点で、RoHS指令並びにREACH規制にも対応できるようX線分析器を装備し、グリーン調達を徹底しています。また、環境事業では自社工場に太陽光発電を設置し、地下熱の利用、熱効率の改善等に取り組み、オフィス並びに工場環境改善を通じ、電気消費量を積極的にご提案しております。

特に、当社のSDGs活動の一環として、フィリピン政府環境省とタイアップして、環境保護区へのマングローブ植林活動を2009年から開始しました。年間100万本の植林を実施し、現在1,300万本の植林に広がっています。CO₂を吸収するだけでなく、光合成を通じ酸素の排出を行い、水の浄化、海岸線の保護、渡り鳥の保護、海洋生物の多様性保護を合わせて行うよう活動しております。これにより、当社の日本で排出するCO₂は、この活動によってオフセットされることになり、JCM(二国間クレジット制度)への取り組みをおこなっています。

また、人材派遣事業を通じお客様の職場環境、作業環境を改善し、働き方改革のお手伝いも行っています。

私たちカネパッケージの事業を通じ、「2050年カーボン・ニュートラル」を目指して、環境に優しいだけでなく、環境を改善し、環境を良くする「夢のパッケージ」のご提供をしてゆく所存です。

今後とも、ご指導、ご愛顧のほど、宜しくお願い申し上げます。

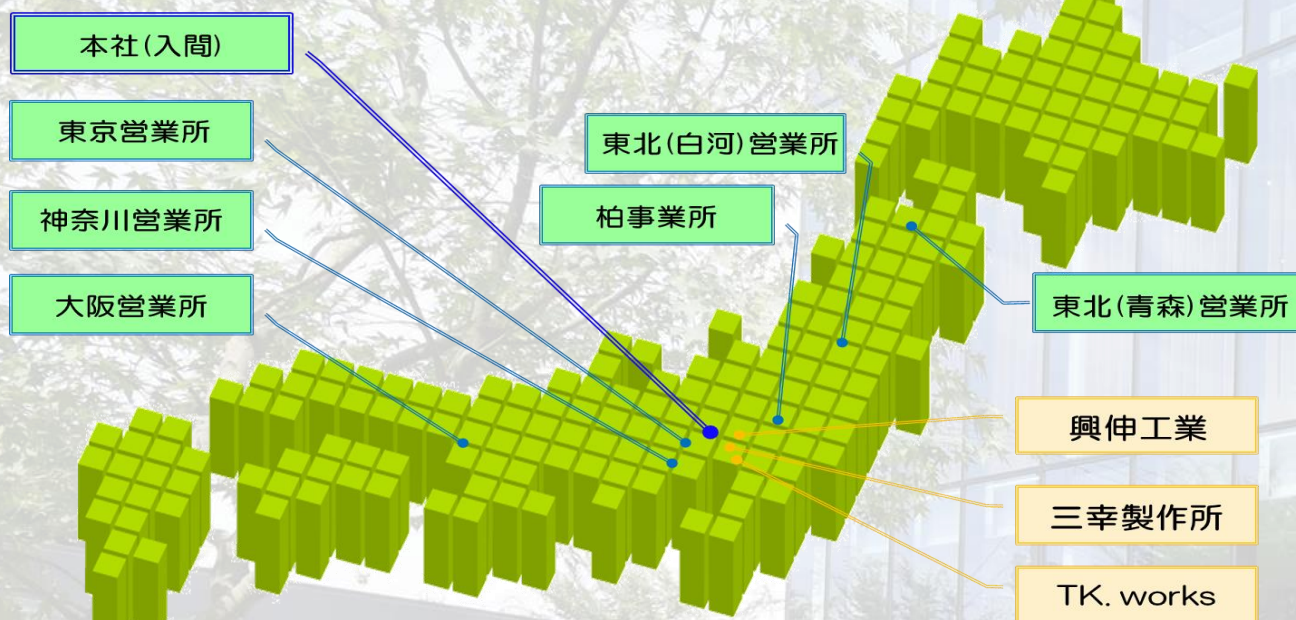
2022年9月吉日

カネパッケージ株式会社
代表取締役社長 金坂 良一

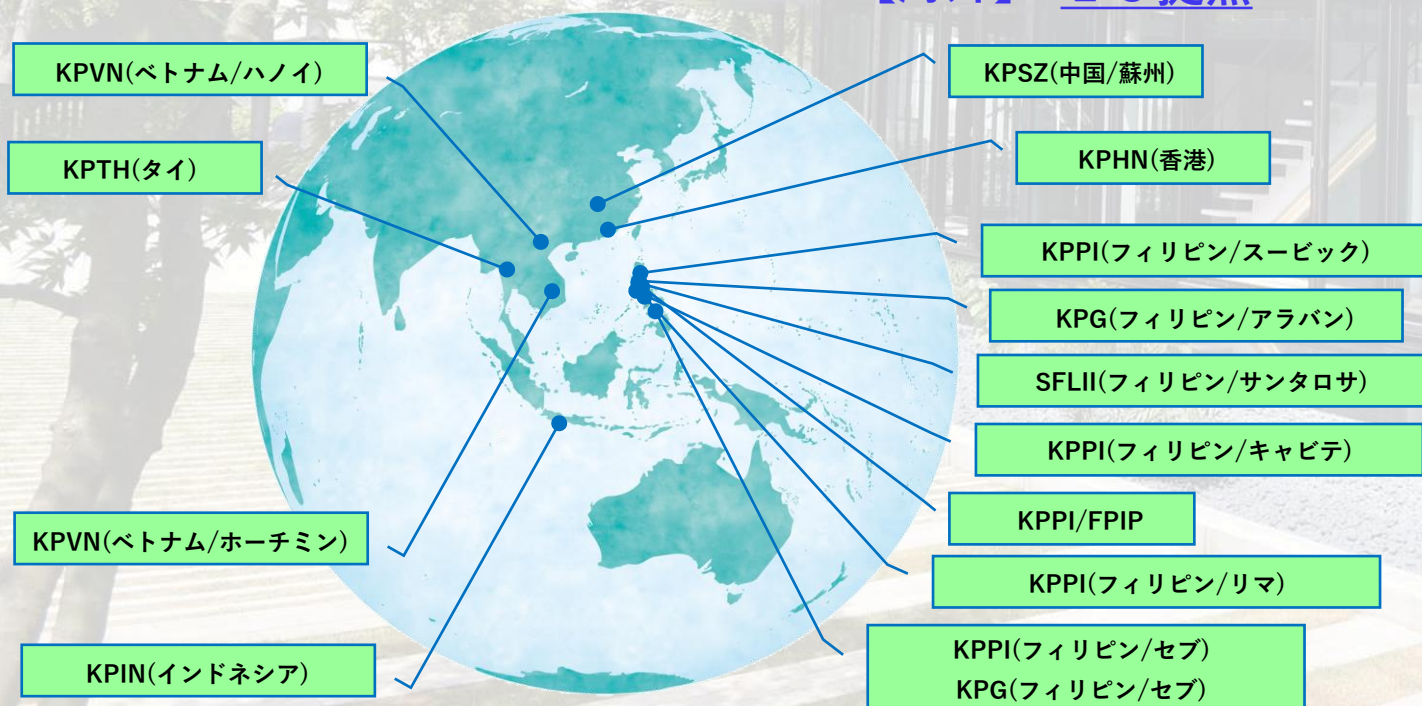
会社概要

商 号	カネパッケージ株式会社	役 員	会 長	兼平 作太郎
設 立	昭和51年9月29日		代表取締役社長	金坂 良一
資 本 金	5,000万円		常務取締役	高村 賢二
従 業 員 数	1,300名（関連会社含む）		取締役	勝野 旭
事 業 内 容	各種緩衝材・設計・試験・製造・ 販売、各種段ボール、OA機器等 のソフトバックなど販売（海外キ ット製品管理・梱包・トータル物流）		取締役	兼平 良太
			取締役	兼平 裕二

【国内】 10拠点（グループ会社含）

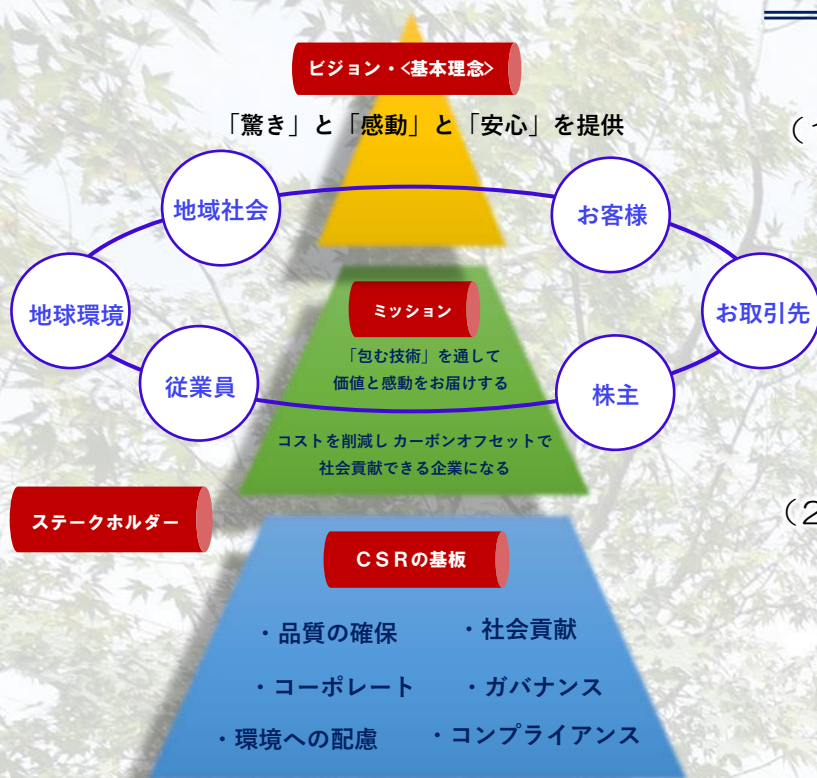


【海外】 15拠点



CSR基本方針

CSR基本方針



(1) 当社は企業理念・行動憲章に則り、企業活動の全ての領域にわたり、社会的責任を果たすべく、当社を支えていただいているステークホルダー(お客様・地域社会・パートナー・従業員・株主等)との良好な関係を維持・発展させ、社会との共存と継続的成長を実現することに努力します。

(2) 全てのCSR活動の基盤はコーポレート・ガバナンス(=企業理念の確立・維持・経営の効率性・健全性・透明性の確保)、コンプライアンス(=法令・行動憲章・行動基準の順守・リスクマネジメント・情報開示)、品質の確保、あらゆる面での環境への配慮などの社会貢献活動にあります。

環境基本方針

カネパッケージグループでは、経営理念をもとに環境保全活動を一層充実させるため、基本方針をグループ全体で共有し、環境保全に関する意識向上に取り組んでいますが、パリ協定やSDGsなど、近年の気候変動・地球環境に関わる国際的な潮流を鑑み、2021年9月に、環境基本方針を改定しました。企業としての課題解決に対する姿勢を社内外に向けて明確に示すことで、環境活動を強力に推進するための旗印とし、ステークホルダーからの期待と要請にも応えつつ、持続的成長に向け取り組みます。

- 1 環境に取り組む企業として、環境に配慮した新製品の開発を推進する。
- 2 環境に取り組む企業として、環境素材・環境対応のVA提案を推進する。
- 3 環境に取り組む企業として、従業員自らエコオフィスを実現する。
- 4 グリーン調達を推進する(有害化学物質非含有素材の使用)。
- 5 地球温暖化防止に取り組む企業として省資源・省エネを行い、気候変動防止に向けたCO2の削減、生物多様性への対応など、事業に関わる環境負荷の最小化に取り組む。
- 6 循環型社会を目指す企業として、事業活動における一般廃棄物、産業廃棄物の減量化・再資源化に取り組む。
- 7 環境マネジメントシステムを構築し、環境目的・目標を設定して環境保全活動に取り組み、継続的改善及び環境汚染の予防に務める。
- 8 環境関連の法規制要求事項、お客様からの協定・要求事項を遵守する。

本環境方針は、一般及び当社で働く全ての従業員と関連会社で働く全ての人に周知します。また、環境教育・啓発活動を通じ、従業員の環境意識向上につとめます。

2021年環境活動成果報告

● マングローブ植林活動報告



青い地球へおくりもの

+O2マングローブ植林事業
(2022年7月31日時点)

マングローブ植林本数 : 13,025,724本
(339ha)

《東京ドーム およそ72個分の広さと同じ》

● KP Green Earth 活動報告書創刊



2009年に活動をスタートしたマングローブ植樹プロジェクト「KP Green Earth」のこれまでの活動記録を纏めました。

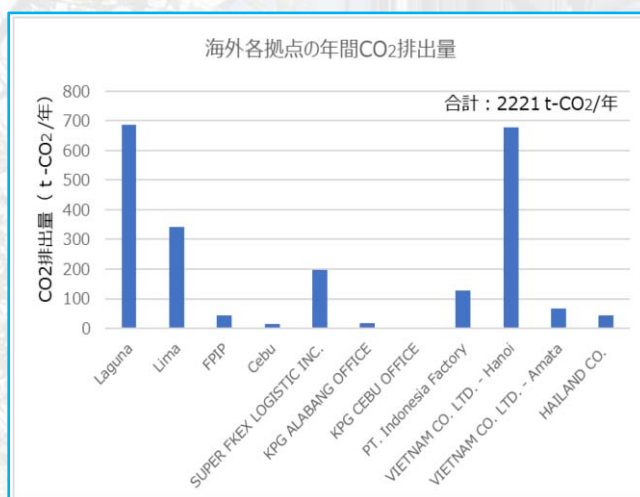
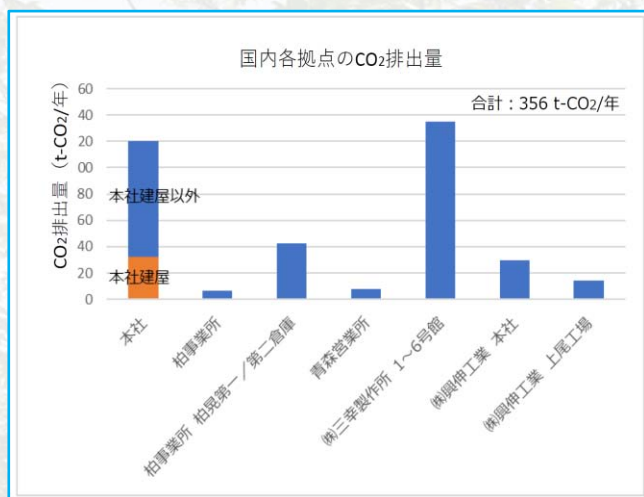
2050年に向けて

2050年には、より完成度の高いカーボンニュートラルを達成する企業となっていることを目指しております。マングローブ植樹に大気への効果を定量化し、事業活動からCO2排出量を計算します。
また、日本、フィリピンのカーボנקレジット認証取得を目指します。

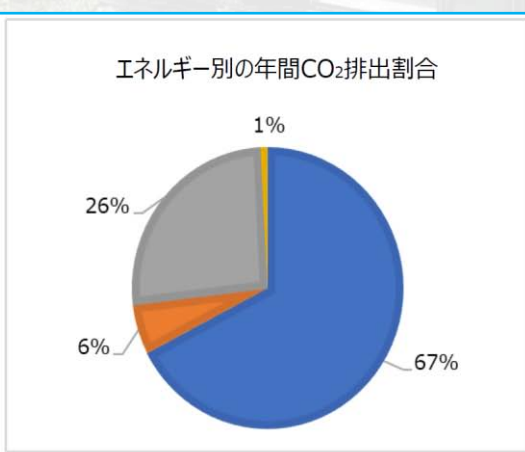
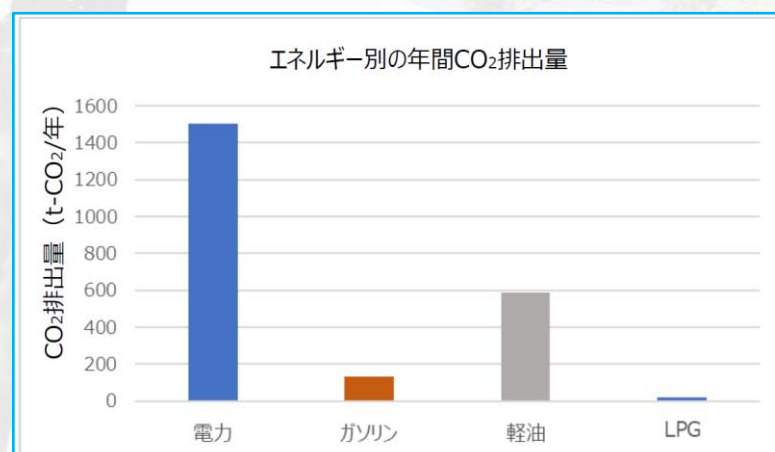
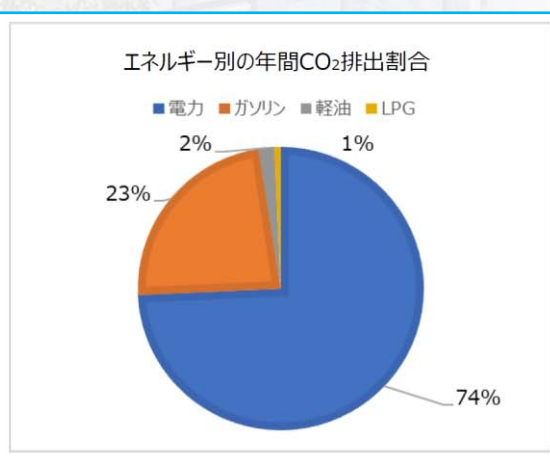
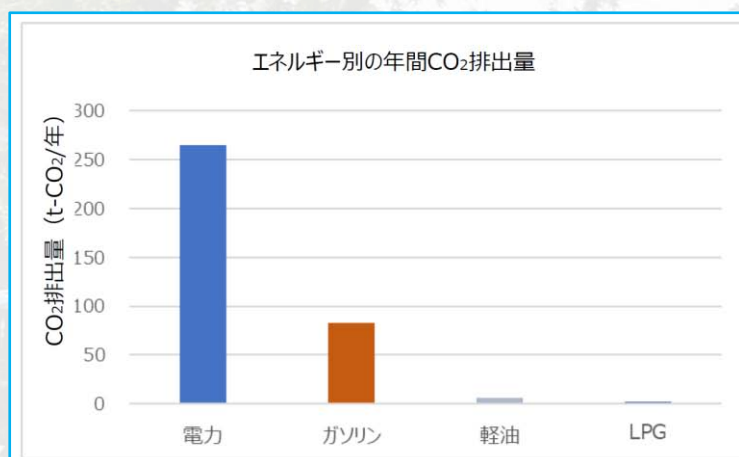
● エネルギー消費量・CO₂排出量(scope1,2)算定

近年、お客様より環境関係の調査時に、事業における二酸化炭素排出量の項目が追加され始めています。当社としてはお客様からの要求にお答え出来るよう自社の消費エネルギー量を測定しCO2排出量を算出致しました。また、2030年までに自社の排出量をゼロにすべく、自然エネルギーの活用、太陽光やマングローブ植樹によるカーボンニュートラルを達成する取り組みを進めて参ります。

(1) 国内外のCO2排出量



（２）国内外全体のエネルギーバランス



持続可能な開発目標（SDGs）への取り組み

● 埼玉県・千葉県SDGsパートナーに認定

当社は、埼玉県・千葉県が創設した「SDGsパートナー制度」に登録・認定されました。当社が行う活動とSDGsとの関連性を明確にしSDGs達成に向けた具体的な取り組みを促進していきます。また、企業等の価値向上及び競争力を図り、両県が進めるSDGsを共に推進します。



● 障害者アート作品の展示



埼玉県の福祉部障害者福祉推進課のご支援を頂き、カネパッケージ本社2階に近隣の障害者施設で生活している障害者の方が作製しましたアート作品(5作品)をレンタルし展示しました。当社はこれからもこのような取り組みを積極的に行い、障害者の方がいきいきと生活していける社会の創設に向けて支援に努めて参ります。

● 海外拠点CSR活動報告

(1) フィリピンの台風被害地域へ寄付

2021年12月に発生した台風オデットにより家屋の倒壊など甚大な被害を受けたフィリピンへ食料品や衣料品・浄水器などを寄付致しました。

寄付先	ネグロス/タンジャイ市	100世帯	フードパック、水
	セブ/オランゴ島	220世帯	フードパック、水、米、卵、浄水器
	セブ/バナコン島	470世帯	フードパック、水、米、卵、浄水器
	セブ/バディアン島	73世帯	フードパック、水、米、卵、浄水器



● 設計技術紹介



(1) 2022年日本パッケージコンテスト

テクニカル包装賞受賞

環境配慮型低コスト使い捨て模擬肺



医療従事者の感染リスクの低減とコスト削減を目的として、人工呼吸器使用の際の使い捨て模擬肺（テスト肺）を開発した。外殻部分のプラスチックカバーを紙化して有機廃棄物を低減し、CO2削減、80～90%以上のコスト低減を実現。使用する紙は安全性を考慮し、クリーンルームで使用される低発塵性紙、清潔感のある白色紙素材を使用。カバー形状はピロー型を採用し、肺の膨張と収縮を再現できるようにした。ゴムバンドはあえてピンク色のものを使用し、遠方からでも分かりやすいようにした。廃棄する際は紙カバー下部のミシン目から開いて簡単に分別できる。

◆開発ポイント

① 人に優しい

- ・ 1回使い捨て(感染対策)
- ・ 低価格
- ・ 簡単に分別できる
- ・ 梱包方法が容易

② 地球に優しい

- ・ カバーの紙化(製造時CO2削減)
- ・ 製品軽量化(輸送時CO2削減)
- ・ 簡単に分別(資源の再利用)



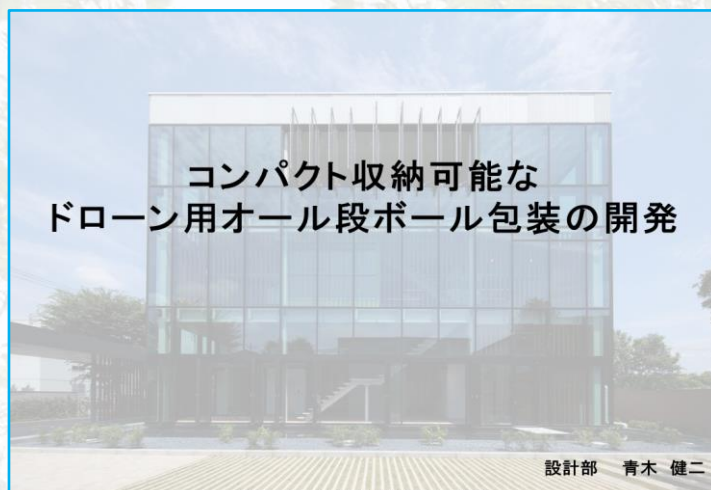
◎ 製品梱包は障害者施設に委託



◎ ミシン目を切ると簡単に分別できます

(2) 第11回KPグループ設計コンテスト開催

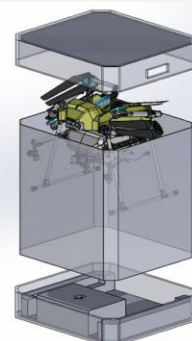
コロナウイルスの感染拡大に伴い、2019年以降見送られてきました「KPグループ設計コンテスト」を約3年ぶりに開催致しました。今回は最優秀賞1社と各賞それぞれ選定し各社の設計技術力を称えと共に技術の共有を図りました。



③ 本件における課題

以上を踏まえ本件における達成すべき課題は下記の5点とする

- ① 包装材のオール段ボール化
- ② 開梱、再梱包が容易
- ③ 箱を折りたたみ小さくできる
- ④ アクセシブルな箱
- ⑤ 必要最低限の緩衝性能と十分な輸送耐性、耐圧強度



Copyright © 2019 - 2021 Kanpakage Co., Ltd. All Rights Reserved.

K かねパケージ 株式会社 KANPAKAGE CO., LTD.

④ 課題詳細及び解決方法

① 包装材のオール段ボール化(軽量化・コストダウン)



Copyright © 2019 - 2021 Kanpakage Co., Ltd. All Rights Reserved.

K かねパケージ 株式会社 KANPAKAGE CO., LTD.

⑥ 結果及び考察

	現行品	開発品	結果	顧客満足度
包装材材料	ジュラルミンケース 発泡PE	段ボール	環境配慮 コストダウン	◎
コスト (係数表示)	100	30	70%ダウン	◎
包装材質量	約20kg	7.3kg	64%ダウン	◎
箱の折り畳み	不可	可能	目標達成	◎
箱体積	0.43㎡	0.16㎡ (たたみ時)	60%ダウン	◎
使いやすさ	可	良好 (NTT社内レビューにて)	改善	◎
各種試験結果	良好	良好	目標達成	○

Copyright © 2019 - 2021 Kanpakage Co., Ltd. All Rights Reserved.

K かねパケージ 株式会社 KANPAKAGE CO., LTD.

コンテスト結果

★ Best Design Award 最優秀賞

KPTH(タイ)

☆ Good Recycle Award

KPPI(フィリピン)

☆ Good Package Award

KPPJ(日本)

☆ Good Presentation Award

KPVN(ベトナム)

☆ Good Artios Award

SFLI(フィリピン)

(3) 設計開発品紹介

1年間お客様の要求にお応えし設計開発してきた梱包材や緩衝材の開発事例を一部ご紹介致します。近年ではSDGsを考慮した脱プラ環境配慮型の設計開発依頼が多くなっており
ます。

◆ 内装材全ての素材をダンボールに変更した梱包材



◆ 発泡材の使用量を削減した緩衝材



◆ 梱包仕様をプラスチック製のバラ緩衝材からダンボール緩衝材へ



・PRポイント！

- ① 梱包時間の短縮（作業性向上）
- ② CO2の削減
- ③ 取っ手の作製（落とすリスクを考慮）



Before
バラ状緩衝材



組付け前の緩衝材



After
オール段ボール仕様

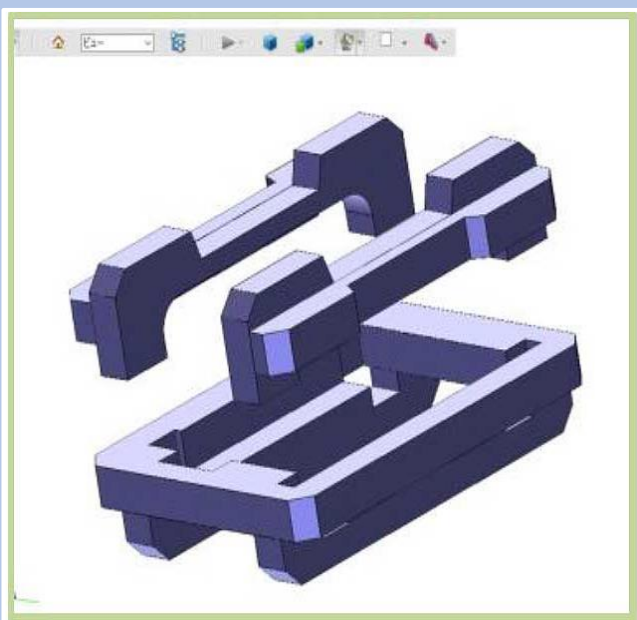


◆ 仕切り箱を簡素化したダンボール緩衝材



◆ 緩衝材から梱包材までオールダンボール化

◆ 材料使用量を3次元画像で数値的な検証を行い使用量の削減を図る



◆ 積層ダンボールを緩衝性能を維持し、かつ簡素化した緩衝材



CSR活動報告



本年度はまだまだコロナウイルス感染対策を行っての展示会開催でしたが、昨年に比べると人も出展社数も少しずつ増えてきたと感じる1年でした。当社もリアル・オンラインと状況に応じて出展いたしました。



2021年
11月

ロボット・航空宇宙フェスタふくしま2021に出展致しました



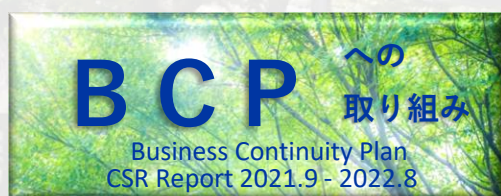
2021年
12月

中小企業新ものづくり・新サービス展に出展致しました



2022年
1月

オンライン彩の国ビジネスアリーナ2022に出展致しました



カネパッケージ株式会社は、従業員の安全確保、雇用の維持、取引先との取引維持、顧客その他の信用・信頼の確保、合わせて経営安定確保を目指します。



2022年
6月

VRを使用した避難訓練を行いました



脱炭素社会や循環型社会の実現など環境分野の課題が日々取り上げられる中、企業経営の持続可能性の向上を図るため、SDGsを意識した経営に取り組んでいきます。



2022年
4月

関東経済産業局プレス会見でプレゼン致しました



お茶殻紙ファイルが日本生命様に採用



2022年
6月

環境活動イベントにエコ商品を展示しました



2022年
7月

埼玉西部地区ビジネス交流セミナーでプレゼンしました



カネパッケージはSDGsの目標達成に向け、また皆さまのご要求にお応えする為に、これからも日々新しい技術の設計開発を進めて参ります。



製品画像

2022年日本パッケージコンテスト

テクニカル包装賞を受賞しました



2022年
8月

環境配慮型低コスト使い捨て模擬肺

就業支援

Employment Support
CSR Report 2021.9 - 2022.8



2021年
10月

跡見学園女子大学「実践ゼミナール」で講義



法政大学
キャリア体験学習成果
報告会

2021年
12月



地域貢献

contribute to community
CSR Report 2021.9 - 2022.8

カネパッケージ株式会社は、従業員の安全確保、雇用の維持、取引先との取引維持、顧客その他の信用・信頼の確保、合わせて経営安定確保を目指します。



彩の国オープンファクトリー2021

彩りいろいろ
IRODORI IROIRO

彩の国オープンファクトリー
2021

2021年
11月



カネパッケージ株式会社
入間市

彩の国オープンファクトリーin入間
2021参加



入間市ふるさと納税返
礼品に段ボール商品
を掲載

2021年
9月

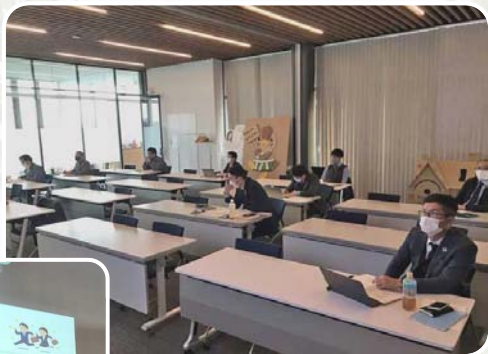


朝日奈央さん
等身大パネル
寄贈

2021年
11月



2022年
2月



男性向け働き方見直し
研修受講致しました

2022年
5月

第1回熊谷ジモト化
プロジェクトに参加



2022年
4月



「埼玉発世界行き」冠奨学金で感謝状を頂きました

2022年
5月



障害者アート作品を展示しました



2022年
7月

愛知県立南陽高等学校様よりマングローブ
植林にご寄付頂きました

2022年
6月



城北埼玉高等学校1・2年生会社見学で来社

2021年
12月



「埼玉発世界行き」奨学生壮行会・同窓会で講
演しました

●過去の受賞歴

our past award winning

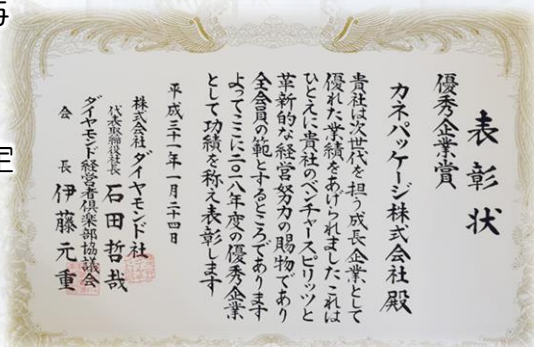
2016(平成28年)

- 1月 第33回優秀経営者顕彰贈賞式に出席
- 6月 入間市事業所防犯協議会より感謝状
- 7月 第46回社会貢献者表彰を受賞
- 9月 第4回ベンチャー・中小企業グローバル大賞にて最優秀賞を受賞



2017(平成29年)

- 1月 能美防災株式会社様より感謝状を授与
- 5月 「埼玉発世界行き」冠奨学金で感謝状
- 10月 埼玉県シニア活躍推進宣言企業に認定
- 12月 「地域未来牽引企業」に認定



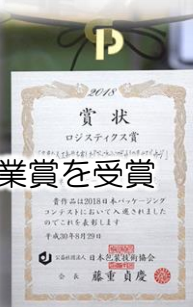
2018(平成30年)

- 1月 TAMA-GNT企業に認定
- 3月 「はばたく中小企業・小規模事業者300社」に選定
- 3月 「埼玉発世界行き」冠奨学金で感謝状
- 5月 オリンパス株式会社様より感謝状を授与
- 6月 上田埼玉県知事より「彩の国みどり基金」の感謝状を授与
- 6月 タイ「PROPAK ASIA」で受賞
- 6月 SANYO DENKI PHILIPPINES, INC様よりサプライヤ賞を受賞
- 9月 2018年日本パッケージングコンテストで「ロジスティック賞」を受賞
- 12月 当社社屋が「アーキタイザーA+アワード2018」を受賞



2019(令和元年)

- 1月 「ダイヤモンド経営者倶楽部表彰」2018年度優秀企業賞を受賞
- 5月 「埼玉発世界行き」冠奨学金で感謝状
- 6月 「彩の国みどり基金」への寄付に対する感謝状を授与
- 6月 KPTHが「Asia Star 2018 Awards」にて賞を受賞
- 11月 eco検定アワード2019 優秀賞受賞



● 過去の受賞歴

our past award winning

2020 (令和2年)

- 3月 中小企業振興公社様から表彰
- 7月 「埼玉発世界行き」冠奨学金で感謝状
- 7月 「彩の国みどり基金」への寄付に対する感謝状を授与
- 9月 「JICA-SDGsパートナー」に認定
- 10月 日本パッケージコンテスト「POP・店頭販売包装部門賞」を受賞
- 12月 埼玉県青少年育成県民会議より感謝状を授与



2021 (令和3年)

- 1月 令和2年度彩の国埼玉環境大賞 優秀賞受賞
- 6月 さがみはらSDGsパートナー企業に認定
- 7月 彩の国みどり基金より感謝状
- 8月 埼玉県「多様な働き方実践企業」に認定



● 受賞歴・他

the history our prizes

2022 (令和4年)

- 1月 兼平会長、入間市より社会福祉事業への感寄附で謝状
- 3月 兼平会長、紺綬褒章を受章
- 4月 埼玉県SDGsパートナー企業に認定
- 5月 「埼玉発世界行き」冠奨学金で感謝状
- 6月 千葉県SDGsパートナー企業に認定
- 7月 「さいたま緑のトラスト基金」より感謝状





KANEPACKAGE

包む技術でお客様へ驚きと感動と安心を

カネパッケージ株式会社

〒358-0046 埼玉県入間市南峯1095-15

<https://www.kanepa.co.jp>

2022年9月発行

